

【第22回 百円市開催報告】

<開催日>平成30年9月1日(土)2日(日) 午前10時～午後4時

<会場>日赤東 足利市競馬場跡地緑地広場

<主催>足利百円市本部

<推定来場者>約450名

<販売方法>チケット販売方式 1チケット100円販売。店舗はチケットと商品を交換。

<出店>

(本部)

スマートボール・ゴルフ・くじ引き・ふわふわ、やきそば・フランクフルト・もつ焼き、たまねぎ・家庭用品・家具類・陶器・雑貨など

(一般出店) 4店舗

ラスク・クレープ・かき氷・飲み物・ボードゲームなど

(フリーマーケット) 4店舗

ハンドメイド作品・日用雑貨・陶器・アクセサリなど

<アトラクション>

(ステージ)

19日 すずきしげる、朱里、法正、ジャンケン大会

20日 いせやともか、朱里、ラジオ体操、法正、黒川舞、ジャンケン大会

(ショー)

19日 てんてこ舞い、織姫ヒメル+サイセイバー

20日 てんてこ舞い、織姫ヒメル+サイセイバー

<概況>

前日の夜から激しい雨のため危ぶまれた第1日目だったが、どうやら曇りがちの一日になったのでほっとした。しかし来場者はやはり少なかった。もちろん雨が不安だったこともあり、他に行事が重なっていたこともあったかも知れない。出店もそのせいで少なかったことも影響したろう。

来場者が少なかったといっても今回はこども図書館で遊ぶこどもが15名ほどいて、これはうれしかった。少々人氣が落ちていたスマートボール、ホールインワンゴルフにもこどもたちが集まっていた。素朴なゲームがこどもたちには受けているように感じた。

11時からのてんてこ舞いのこどもたちのよさこいにもステージが盛り上がったが、午後1時頃に来場者もピークとなり、ヒーローショーでも観客が楽しんでくれた。

朝日新聞より取材を受けたが、いわゆる「百円市」というよりこどもたちの遊具が並んだこども向けのイベントだということに評価を受けた。次ぐ日の地方版に紹介された。

第2日目は朝から雨で、出足は当然昨日より少ない。午後から雨も上がり、予想に反して来場者も昨日並みに上った。天候が回復すれば来場してくれる人がいるということは百円市の知名度も上がったと考えるのは手前味噌だろうか。

昨日に引き続き出店も少なく来場者には物足りなく感じられたと思われる。申し訳ない。しかし、ステージでのアーティストの演奏やてんてこ舞い、ヒーローショーは充実しており、楽しんでくれたように見受けた。

百円市の知名度があがってきているとは考えられるが、集客にまだまだ問題があり、今回はPRに力を入れてきたつもりだが、及ばない。これからのPR拡大の余地はあるので、工夫を重ねたい。また、こども遊具の開発にも目処がついたので次回を期待したい。

足利百円市本部 代表:高橋良男